

# 住宅追い出しと八尾市民営化は一体の攻撃

## 労働者の団結の力で 住宅追い出しを阻止しよう



2月2日橋下打倒集会に登壇。判決を徹底弾劾し、橋下打倒、田中八尾市政打倒まで絶対反対で闘うと不屈の決意を表明。

1・30西郡住宅追い出しの仮執行付き地裁判決を徹底弾劾する

1・30判決は「2度の最高裁判決が出てきているにもかかわらず、まだ絶対反対で闘っている。だから出ていけ」としか言っていない。現に住んでいる住宅を明け渡して出ていけ。しかも、裁判がまだ続いているのに一審判決に、仮執行宣言まで付けて、今すぐ出ていけとは何事だ。前代未聞の暴挙だ。さらに1・30判決は、1千万円以上もの「滞納家賃・損害金」を払えと言う。払う根拠など全

くない架空請求です。これも差し押さえるというのか！絶対許せない。強制執行などやらせない。

1・30判決の凶暴さは、追いつめられた安倍の国家意思

1・30仮執行宣言付き判決の凶暴さに示されるのは、新自由主義の崩壊に悶絶する日帝・安倍政権の焦りかられた国家意思の現れです。安倍政権の、全労働者に対する賃

金破壊と雇用破壊、労組破壊、改憲と戦争に突き進む攻撃の突撃隊である維新の会・橋下は、大阪市労働者の現場からの絶対反対の怒りによって打倒され、ぶざまな辞任・再選挙に追い込まれた。橋下を辞任に追い込んだこの橋下打倒闘争は、国鉄闘争、反原発闘争と一体で闘われた2012年3・18西郡現地全国総決起闘争（6百名）と3度の岡部支部長への住宅明け渡し強制執行粉砕闘争、5・24八尾北裁判一審全面勝利を頂点とする八尾北・西郡の絶対反対の闘いから切り開かれた。だからこそ橋下打倒の根源地、拠点である八尾北・西郡の絶滅にでてきたのです。絶対反対の団結の拡大で勝てる。

### 八尾市へ抗議の電話・FAXしよう

田中 誠太八尾市長 八尾市住宅管理課  
電話：072-924-3809 電話：072-924-3858  
FAX：072-924-0032 FAX：072-924-2301



2月13日市長への抗議申入書を秘書課長に手渡す

強制執行などやらせないぞ！

新自由主義の「更地化」「住宅の民営化」攻撃を許すな

応能応益家賃制度の目的は「人命よりは金儲け」の新自由主義が全国の公営住宅に狙いをつけ、近傍民間同種家賃で労働者を追い出し、用地獲得・「立地競争力」のために、更地化していく攻撃です。西郡では、応能応益家賃制度が導入された結果、親子が一緒に住めなくなり、1千名以上の働く現役世代の若者家族が出て行かざるを得なくなり、高齢者が取り残された。国・八尾市はこの高齢者たちを約半分の団地に住み替えさせ押し込み、カラになった団地を



全国水平同盟西郡支部  
八尾北医療センター労組

連絡先：八尾市桂町6-18-20  
電話・FAX：072-991-7729  
ブログ <http://nisigoorisibu.cocolog-nifty.com/blog/>  
Eメール：zensusidoumei@yahoo.co.jp 3/20発行

つぶし、広大な更地を作りだそうとしているのです。

さらに、新自由主義は資本救済のための儲け口として、住宅政策（公営住宅、公的ローンなど）を廃止して民営化を進めている。「更地化」もその一環だ。そして、「持ち家獲得」の名のもとに多くの労働者をこの民営化された住宅市場や住宅ローン地獄に投げ込んで食いものにして延命しようとしている。応能応益家賃制度の導入は、そのための労働者追い出しの始まりだった。多くの資本の「社宅・寮」廃止も同じ攻撃だ。さらには、低賃金・非正規化の中で労働者をこき使い、ローンさえも払えなくして、持ち家も取り上げ路頭に放り出し、また資本が儲ける。



2月15日八尾北で闘われた抗議集会

新自由主義のあくどい攻撃を許さない。

**非正規職撤廃！闘う労働組合を甦らせ、腐り果てた社会を根本から変えよう**

非正規職化こそ労働者追い出しの根元だ。非正規化こそ、新自由主義の核心的攻撃です。雇用・労働が破壊され非正規化されバラバラにされたとき、その結果、住宅も民営化され労働者が住宅から追い出される。非正規労働者は雇止め・派遣切りで文字通り路頭に放り出される。国・八尾市の応能応益家賃攻撃は、部落の改良住宅も例外にしなかった。住宅建設の経緯も、従来の一律低家賃の約束も一方的に反故にして、新自由主義が最も激しく襲いかかってきた。

西郡住宅闘争は17年間、八尾北労組を拠点に労働者階級の最先端で、この攻撃に真っ向から絶対反対で闘ってきた。この中で西郡支部は、非正規職撤廃を正面課題に、労働組合作りを軸に団結を拡大して闘う全く新しい部落解放闘争の全国組織「全国水平同盟を結成し

た。西郡支部では青年が関西合同労組の分会を結成して闘いが始まっている。闘う労働組合を甦らせ、団結した労働者の力の拡大で新自由主義を打ち倒そう。生きることさえ許さない腐り果てた社会を根底から変えよう。全てを労働者の手に奪い返そう。

労働者が団結して闘えば勝利できる。JR解雇撤回10万筆署名かちどころ！

西郡住宅闘争（八尾北・西郡闘争）は、1・30反動判決をうち返し、根底からの生きさせるの闘いに総決起する。八尾市で働く労働者のみなさん、八尾北・西郡の闘いにつながり共に闘おう。新自由主義攻撃の突破口となった87年国鉄分割・民営化との闘いにおいて、民営化反対の2波のストライキを闘った動労千葉は、昨年9月25日鉄建公団



「強制執行するな」2月13日住宅管理課に抗議申入れ

訴訟東京高裁判決において、JR不採用が国家的不当労働行為があったことを認めさせた。分割民営化以来奪われてきた一切を奪いかえす勝利の展望を切り開いた。JR解雇撤回の最高裁判決勝利へ、10万筆署名を職場で始めよう。市営住宅の更地化・民営化攻撃は、窓口の民営化・外注化・非正規化、保育所・幼稚園の民営化、「子ども園」攻撃、現業の民営化、図書館の民営化など八尾市800事業丸ごと民営化・非正規職化攻撃と一体の攻撃です。国鉄決戦と結びつき、職腸から闘う団結をつくりだしていけば、民営化、公務員全員解雇・非正規化を阻止し、田中市政を打倒することが出来ます。八尾北・西郡の闘いにつながり、体制内労組指導部の屈服乗りこえ、今こそストライキで闘う団結を生み出そう。非正規職のみなさんは、一人でも入れる関西合同労組に加入しよう。一緒に闘おう。

# ちぎりと待って、仕事やめる前にまず相談

職場で、低賃金・長時間労働・パワハラ・いじめ・クビ切りで苦しんでいませんか。一人で悩まないで、私たちに相談して下さい。一緒に考え一緒に闘います。いつでも連絡して下さい。連絡先電話・FAX(072)99117729